

# 独歩の森ニュース

武蔵野の森を育てる会 〒180-0022 東京都武蔵野市

Eメール: info.mnomori@gmail.com

ホームページ: <http://mnomori.web.fc2.com/> (2014年5月発行)

会報 第8号

## 「独歩の森」の未来を考える シンポジウムに93名が参加!

3月23日(日)午後2~4時、武蔵野スイングホール11階レインボーサロンにて、シンポジウム「まちの中に森がある」(「独歩の森」を育てる楽しみ)を開催しました。邑上守正市長や5名の市議会議員も参加され、合計93名の参加者が熱心に耳を傾けました。

(主催: 武蔵野の森を育てる会、共催: 武蔵野市)

はじめに、栗山究氏(清瀬の自然を守る会前代表・清瀬市)、近藤富代子氏(福生萌芽会副会長・福生市)が、それぞれの活動を報告。森(雑木林)の再生に成功し、そこから市民同士のつながりと楽しみが広がったというお話でした。

さらに、里山の雑木林の木から薪や椎茸を生産してきた在原博氏(福生萌芽会初代会長)は、里山の仕事や人と自然の関係について、体験にもとづく実感のこもったお話をご披露くださいました。



満席のシンポジウム会場



独歩の森(境山野緑地南側雑木林)

最後に、コメンテータの星野義延氏(東京農工大学准教授)から、「森(雑木林)の再生によって多様な生き物が暮らせる環境が復活する(生物多様性)」、「自治体の境界を超えてそうした活動が横につながって情報交換していくことが重要である」などのコメントをいただきました。

これらのお話を通して、「まちの中の森(雑木林)」を守り・育て・楽しみながら次世代につなぐためのポイントを、具体的に学ぶことができました。

当会としては、これからも多くの方々や団体と交流を広めながら、「独歩の森」をはじめとする都市の貴重な森(雑木林)とともに暮らす方法を考えていこうと思います。

境山野緑地(さかい さんや りよくち)の中にある「独歩の森」は、明治の文豪・国木田独歩の作品『武蔵野』の舞台となったため、このように呼ばれて多くの人々に親しまれています。コナラやクヌギといったドングリの木を中心とする武蔵野本来の雑木林は、今では武蔵野市内からほとんど姿を消し、「独歩の森」が唯一のものとなってしまいました。武蔵野市の歴史と文化が感じられる貴重な自然空間です。

☆ 当会は武蔵野市との協定にもとづき、緑のまち推進課との協働によって活動するボランティア団体です。

## <境山野緑地の誕生物語>

平成14年4月、都立武蔵野青年の家が閉鎖された直後に、この跡地を緑地として残すことを求める署名運動がわき起こりました。同年6月までの間に約17,000名の署名が集まり、市議会に請願書を出して採択されました。それによって武蔵野市が跡地を取得し、市立境山野緑地として整備することになったのです。

署名運動の中心となり、市議会での請願説明を行った齋藤千昭さん（前・境福祉の会会長）に、当時のことや境山野緑地への思いなどをお話しいただきました。

——どんな体制で署名運動を行いましたか？

貴重な自然環境を残すため、武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会が中心となって主な地域団体がほとんど加わり、地域全体で連携して署名運動を進めました。地元企業や青少協第二地区の若いお母さんたちも協力してくれました。

——請願が採択されたときのご感想は？

「独歩の森」を含めてこれだけの豊かな森が残るというのは素晴らしいことだから、本当によかったと思えましたね。武蔵野市としても緑を大切にしている政策を推進していたので、市民の側から多くの声を集めて請願を出したことによって、跡地取得がスムーズに進んだと思います。

——武蔵野の森を育てる会や境山野緑地に期待することは？

このような森をすべて行政が管理するのは無理なので、ボランティア団体で管理してくれることに敬意を表します。ぜひ、これからも継続してください。

境山野緑地（独歩の森）の自然が豊かになるとともに、より多くの市民がここを訪れ、自然に親しむ場としてさらに活用されていくとよいと思います。



齋藤千昭さん

境山野緑地（さかい さんや りょくち）は、上記のような「武蔵野の原風景と貴重な自然を残したい」という市民の願いが集まり、平成17年4月、武蔵野市立の緑地として開園しました（緑地の名称は、かつてこの地域が武蔵野村大字境字山野であったことに由来します）。当時の面積は3,519㎡でしたが、その後、南に隣接する「独歩の森」が併合され、合計面積が9,184㎡となりました。

### 武蔵野の森を育てる会の活動

昔から武蔵野に根づいていた豊かな自然を残していくため、境山野緑地（独歩の森）の自然環境の調査、他地域の森（雑木林）保全の見学、小学校や高等学校の環境教育への協力など、さまざまな活動を行っています。

毎月2回の定例作業日には、小さなお子さんから、学生やシニアまで、いろいろな方が境山野緑地（独歩の森）に集まり、みんなで和気あいあいと草刈り・草取りや樹木の世話などを楽しんでいます。

作業はお子さん連れでも大丈夫です。休日の午前のおとときを、身近な森で過ごしませんか。詳しいことは、電話、Eメールで当会までお問い合わせください。

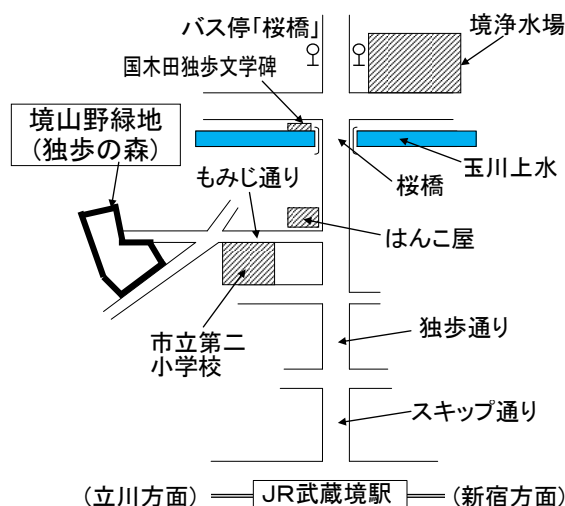


外来種の草取り



第二小学校の授業に協力

### 境山野緑地(独歩の森)の位置



【独歩の森（境山野緑地）へのアクセス】  
JR中央線武蔵境駅北口より徒歩10分。同駅北口からスキップ通りを北へ直進、はんこ屋を左折して200m先にあります。西武バス、関東バスの停留所「桜橋」からは徒歩5分。（住所：武蔵野市境4-5）